



ひだまり

さくら千手園 佐倉市青菅1019 043-462-2008
木の宮学園 佐倉市青菅1051 043-463-1008
レインボー 佐倉市青菅1051 043-463-1128

sakurasenjuen@deluxe.ocn.ne.jp
kinomiya@green.ocn.ne.jp
s-rainbow@smile.ocn.ne.jp

目次

| | |
|-------------|---|
| 散歩道 | 1 |
| さくら千手園 | 2 |
| 防災訓練 | 2 |
| フライングディスク大会 | 2 |
| 千手園日記 | 3 |
| 木の宮学園 | 4 |
| ボランティア講座 | 4 |
| 料理体験 | 4 |
| 木の宮日記 | 5 |
| お世話になりました | 6 |
| よろしく願います | 6 |
| アプローチ | 6 |
| 情報フラッシュ | 8 |



親子宿泊旅行

散歩道

親子宿泊旅行の日、皆普段より早起きで落ち着かない。どんな服を着ようかな、お土産は何を買おうかなと考えている。毎年同じ様な光景が見られるが、今回の旅行はどんな楽しみが待っているのか？

まずは遊覧船、デッキに出て全身に風を受けながら、きれいな景色を眺め、幸せ気分。船酔いもせず、皆笑顔一杯で白い歯を見せている。ホテルに着くと温泉につかり、疲れを癒し待ってましたの宴会開始。美味しい料理を食べながら歌に踊りに大歓声が上がっていた。芸達者が多く、とても楽しい夜を過ごした。二日目の見学先は土肥金山、巨大な金塊を目の前に感動の声、小さな穴から手を入れて持ち上げようとするが重すぎる。せめて金運上昇を願ったがお土産を沢山買い込み、気がつけばサイフの中は淋しくなっていた。旅行の楽しみ方は人それぞれだが、利用者、保護者、職員の表情はとも生き生きと輝いていた。

来年の旅行はどんな旅になるのか、今からとても楽しみです。

043-462-2008 043-463-1008 043-463-1128

さくら千手園

▼ 防 災 訓 練 ▲

大地震の対策があちこちで云わ
れているこの頃、先日の9月1日
に当施設においても総合防災訓練
を実施しました。今回は増築工事
中という事で、夜間の避難訓練は
行わず、日中に行われ、消防署員
による救急法と備佐倉防災による
消火訓練を行いました。

救急法では、心臓マッサージと
人工呼吸の方法を学び、救急車が
来るまでの対応を再確認する事が
出来ました。

消火訓練では消火器を用いて、
実際に消火をし、使用を体験する
事で「いざ」という時にも落ち着
いて使用出来るようにとの話を聞
かせて頂きました。

私たちの仕事は二十四時間36
5日、常に利用者の命を預かって
おり、それを守る為に必要な事は
身に付け何時でも使えるようにし
ておく事が求められます。これか
らもそれを踏まえ、仕事にあたっ

ていこうと思います。

来年度は新しくなったさくら千
手園の防災計画を作り、災害防止
に努めると共に、もしもの時にも
しっかり行動出来るように、今後
も職員一同この訓練を実施してい
きたいと思えます。
(仲田)



フライングディスク大会

5月25日、晴天のなか、やる気
満々の5名の利用者と朝早くから
車に乗り込み、フライングディス
ク大会の会場となる天台の総合運
動場に向けて出発です。運動場が
近くなると皆で「あそこでやるん
だよ。大きいね」と緊張した面持
ちでいざ会場へ。まわりをキョロ
キョロ見ているとちょっと緊張して
しまったのか、職員の手を握り締
める人もいました。開会式も終了
しいよいよ試合が始まります。他
の選手の試合を見ては「上手だね。
いっぱい入っているよ。」とまわ
りが気になる人もいましたが、順
番が近付くと、ますます落ち着か
ずうろろうしながら「もうすぐ出
場だよ。たくさん入るかな?」と
ちょっと頼りない言葉もありまし
たが、試合が始まれば自分との戦
い。練習の成果を存分に見せる時
です。白線の前に立ち、頭の中
で入る事を祈りながら素振りをし、
イメージをつかんだ後は、的をめ
がけて一投一投、慎重に。的に入
ればニコッと笑い、入らなければ
焦り出しいつもの調子は出たのか?

出ないのか? だけれども終了すれ
ば緊張もとけ、和らいだ表情に。
頑張った甲斐ありメダルを取り表
彰台に立ち大きくガッツポーズで
満面の笑みを見せてくれました。
練習の成果が出ずしょんぼりして
いる人もいましたが、たくさんド
キドキした1日でした。最後にメ
ダルや表彰状を持ち、皆で記念撮
影。来年こそは、出場者全員でメ
ダルを首にかけて記念撮影できた
らいいね。
(小川)



千手園日記

明日天気になあれ

ぽつぽつ、ザーザー雨の音。私たちは山開きを終えたばかりの富士に雨の中向かいました。皆の願いはただ一つ、「お日様に会いたい。」

山中湖についても雨は止まず、どんより暗い雲に覆われていました。それでも皆さんは元気で雨の切れ間には散策をしました。いがらしゆみこ博物館では女性陣はドレスに着替えて記念撮影、着なれないドレスに少し戸惑い気味でした。

二日目、暴風雨。それでも富士を目指しました。登れる状況ではありませんでした。あえなく断念。

三日目、朝から快晴。河口湖周辺を散策。ハーブ祭りで花の咲きほこる湖畔を汗をかきながら歩きました。船にも乗り河口湖から富士を堪能しました。



皆さんも船にドキドキしながら遊覧を楽しんでいました。やっと太陽に会えました。

(小林)

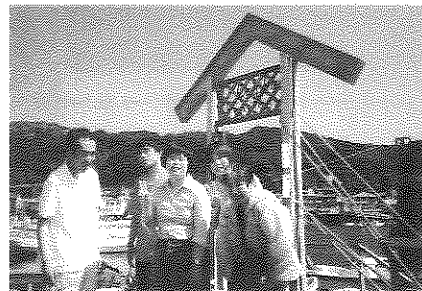
ほら、見て！見て！

5月28日～29日と熱海に行って来ました。

熱海といえば海と温泉。まずは海を見に伊東の海岸へ向かいました。岸から海を見ながら散歩をしているとOさんが「見て！見て！」と大声で叫んでいます。みんなで側に行き海を見るとなんと、イルカが泳いでいるではありませんか。もう興奮。「イルカ、イルカ。今跳ねた。」と大さわぎです。水族館以外ではありません。ラッキーでした。

ペンションではもう一つの楽しみ、温泉にさっそく入りのんびりと過ごしました。小さいながらも岩風呂と露天風呂がありIさんは何度も出たり入ったりして楽しんでいました。

海の幸満載の夕食もみごとにたいらげ、天



候にも恵まれた思い出深い旅行となりました。

(菅野)

心も天気も日本晴れ！

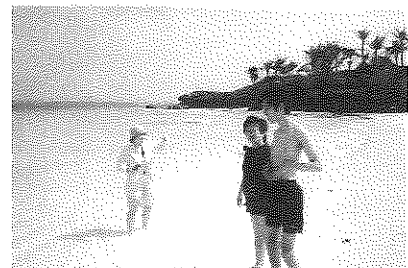
6月11～13日、2泊3日で沖縄に行ってきました。天気予報では3日間とも雨模様とのことで、出発前からゆううつな気持ちになっていましたが、嬉しいことに天気は晴れ。考えられないような湿気と陽差しはまさに南国沖縄。その空気を心地良く感じながら、夜はエメラルドグリーンの海が見えるホテルでバーベキューを満喫しました。

2日目は沖縄の海で海水浴。青い空とエメラルドグリーンの海は本当にキレイでした。足場がサンゴのかけらで痛かったのがちょっと残念でしたが、そんな事もかまわずみんな海を楽しんでいました。

午後からは沖縄市街で買い物。沖縄独特のレンガ造りの家や人で賑わう通り、雨と予報されながらも晴れた陽差しが沖縄の魅力を伝えているようでした。沖縄料理もたらふく食べ、この日は一日ゆっくりと沖縄のよさを知ることができました。

最終日は、寂しさを覚えつつも皆さん満足したようでした。沖縄の空・海・食べ物、どれも記憶に残る旅行でした。利用者のみなさんにとって、思い出に残る旅行になったと思います。笑顔が印象的でした。

(山中)



木の宮学園

▽ ボランティア講座 ▲

平成10年度より開催されておりますボランティア講座も今年の夏の講座で10回目を迎えました。

今回は、7月29日(火)、30日(水)に実施し、7名の方が参加されました。主に学生・主婦の方々でした。

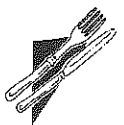
講座の流れは、初めにオリエンテーションとして施設についての説明や学園の紹介ビデオ上映と見学を行いました。その後、それぞれ各活動に分かれ、利用者と一緒に作業・創作活動、文化・趣味活動や余暇活動に参加していただきました。そして最後にまとめとして終了式で幕を閉じました。

参加者の方々の感想には、「初めての参加で様子がわからず苦労しました。」という戸惑いの声や「とても楽しく明るく参加させていただきました。」と充実感の伝わってくる感想がありました。参加された方の感じた事は様々だと思いますが、ボランティア活動の

きっかけになればと思います。

このような講座は、来春にも開催する予定です。講座だけではなく、随時ボランティアの受け入れも行っています。午前又は午後のみ活動も歓迎です。参加可能なお時間に活動していただければと思います。お気軽にご連絡ください。お待ちしております。

(小川)



料理体験



今年度より、新たに料理体験という活動が加わりました。これは利用者3人1組のグループで年に5回行います。メニュー決めから買物、調理、後片付けに至るまで近隣にある生活ホーム『ユーカーハウス』のキッチンをお借りし、家庭的な雰囲気の中、1年を通して自分たちが最初に決めたメニューで完全クリアを目指そうじゃないか！と言うのが目標です。

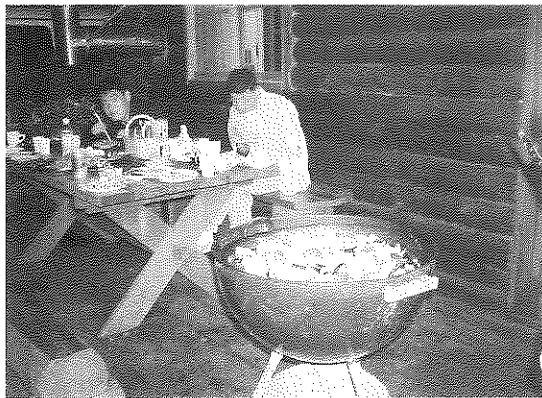
「オー怖いね」と言いながらも、焼き上がりを楽しみに待っている目がランランと輝いています。良い香りが立ち上りこげ目も付き、丁度食べ頃。ご飯も白い湯気を出し炊き上がり。全てが揃いお皿に盛り付け。メンバーが協力し合って作り上げたハンバーグ定食！「いただきます」の後は満面の笑みでの「美味し〜い」の一言で大成功。頑張って作り上げた成果が出た瞬間です。その時から「次は何を作って見ようか」と、もう次の料理体験の話になっています。どうやら料理の楽しさも少しずつ知ってきているみたいです。

(河野)

各グループによりメニューは様々ですが、私達のグループでは「飯、スープ、ハンバーグ、サラダに挑戦しています。買物では何が必要かをメンバーと考えるからリストアップし買物へ。買ってきて早々に調理開始！お米を研ぐ人、玉ネギを切る人、サラダの準備とてんやわんやしながらもメンバーは話をしながら楽しそうに行っています。特に、一番盛り上がるのは慣れない手つきでお肉をこね、形を整えてフライパンに入れるときです。油で手はヌルヌル。フライパンには油がひいてある為、肉を入れるとパチパチと音が立ち、それと共にメンバーの声も沸き立ちま



海? バーベキュー!



やってきました暑い夏・開放的な夏、旅行といえば「海! バーベキュー!」房総勝浦のログハウスに向けて出発!

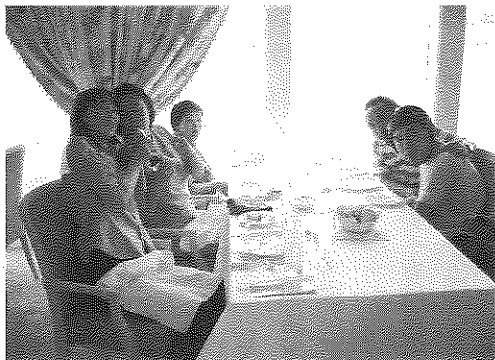
海岸沿いを走り、森林をぬけると綺麗なログハウスが目に見え歓声が上がりました。家の中へ入り、皆で探検をしているとバーベキューのセッティングが終わりテラスへ。まずは海の幸から焼き始めると、皆の視線は違う場所を見ていました。その視線の先には「肉・焼きそば」があり、肉を置く人、野菜を入れる人、様々な工程に分かれて皆で作りと、おいしく頂きました。

「海は?」とお気づきでしょうか。残念ながら天候に恵まれず海水浴は出来ませんでしたが、ホテル三日月スパリゾートで海を見ながら楽しんできました。

(島田)



海の上のレストラン

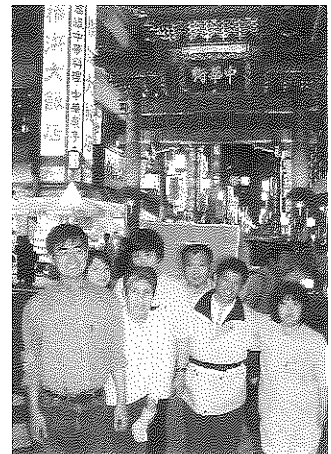


レインボーブリッジを渡り、いざ竹芝棧橋へ。港には白いレストランシップ「ヴァンテアン号」が停泊しており、すぐに乗船。レストランでは外人のボーイさんが次々とコース料理を運んでくれ時間をかけてゆっくりとサラダ・スープ・メインの肉料理・デザートをお腹いっぱい堪能しました。気が付くと船はもうレインボーブリッジに戻って来ており、あわててデッキへ、潮風にあたり港や大きな船を見て初めてここはレストランではなく、船だったと気が付いたのでは。あっという間の2時間のクルーズでした。ちなみに、同じ船にスターの橋幸夫さんが乗っていました。私はつい「メキシカンロックゴー」と口ずさんでいました。(渋谷)

行ってきました! 鎌倉・横浜観光へ。なんとと言っても今回のメインは「夜景のみ」と横浜・中華街コース」東京駅よりはとバスに乗り込み一路横浜に向かいます。夕方になり、途中通過するレインボーブリッジのイルミネーションに皆感動。横浜に到着し「重慶飯店」にておいしい食事に舌鼓を打ち、その後夜の中華街探検に出掛けました。たくさん種類の餃子や大小の

『まさに別世界』

肉まんの匂い、様々なネオンにドキドキ。まさに別世界に入り込んだようでした。最後は横浜ランドマークタワースカイガーデン。展望デッキからの横浜の素晴らしい夜景の眺めにはしばし言葉を失います。ホテルに戻ると「とても綺麗だったね。」

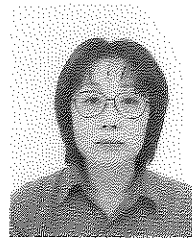


「料理おいしかった」とその日の思い出を眠るまで語りつくしました。

(小石)

木の宮日記

お世話になりました

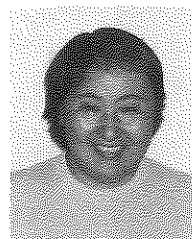


さくら千手園
看護師 末政シヅ江

この度 十四年間お世話になりました千手園を八月三十一日をもって退職致しました。在職中は、保護者の皆様、医療関係者の方々及び職員の方の温いご支援をいただき深く感謝致しております。

今になって、利用者の皆様の健康管理等に対し、まだまだやり残していた事が、いっぱいある様な思いがしてなりません。一緒に旅行に行った事、千手園で楽しかった事など……一人一人の顔が目に浮かび、一人で色々想像しながらなつかしく思っております。今は工事中ですが、新しくなった千手園と皆様方の顔も見に伺うつもりです。その節はよろしくお願い致します。 岐阜に転居し、息子夫婦と二人の孫に囲まれ楽しく過ごしておりますがこちらにお越しの節は是非お立ち寄り頂ければと思っております。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

よろしくお願ひします



さくら千手園
看護師 岡崎 操

私、岡崎操は北海道北見地方出身です。主人の会社関係で昭和60年に成田市に移住してきました。最初は、環境や千葉県人の方の考えにもついていけず、いつ北海道にもどっていかうかと考えてばかりいました。第二子が生まれた頃より、こちらでの生活にも慣れ、千葉県が第二のふる里にもなった気がします。

社会福祉の仕事につきたいと思っただのは、10才位より母親につれられボランティアによく出向き、施設に入所されている方と遊んだりしていました。 成田赤十字病院で11年勤務させていただき、医療の事、何万分の一くらいしか、わからないのですが、精一杯、利用者の方、皆様の健康管理に努めていきたいと思っております。最初はいたらない点も多く、迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願い致します。

Approach

アプローチ=接近する・研究方法

さくら千手園リフォーム

待望のさくら千手園園舎の大規模修繕及び拡張工事が8月11日から始まりました。昭和62年5月創設以来16年が経過し、利用者の生活や在宅支援に種々問題が起きており、それを改善・解消するために今般左図のとおり施設・設備整備を行うことになりました。

決するため居室（現在一室4名）をすべて2人部屋又は個室にします。

(2) 園舎等の拡張

①園舎内の居室を個室又は2人部屋にするには、支援室・相談室・浴場・事務室等園舎の増築が必要となります。②在宅障害児者支援のためショートステイ専用居室を設け、地域の基盤整備を図ります。

(1) 園舎の大規模修繕

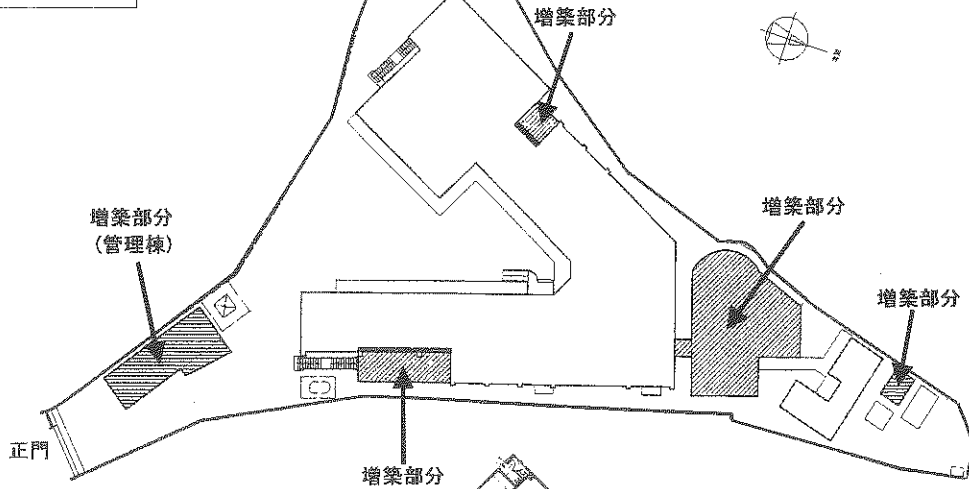
①建築後16年が経過し、水まわり設備（給排水衛生設備・ポイラー設備・浄化槽設備・屋上防水・トイレ等）と電気設備等の老朽化に伴い故障や修理が多く、利用者の生活に支障をきたしています。②利用者のてんかん発作と高齢者や重複障害者の転倒事故防止対策として廊下をクッションフロアに、車椅子対策として段差を解消しトイレや浴場でも使用できるようバリアフリー化を図り、利用者の安全と利便を確保します。③行政指導と施設サービスマン評価や利用者等の要望・苦情を解

(3) 工事中の安全管理

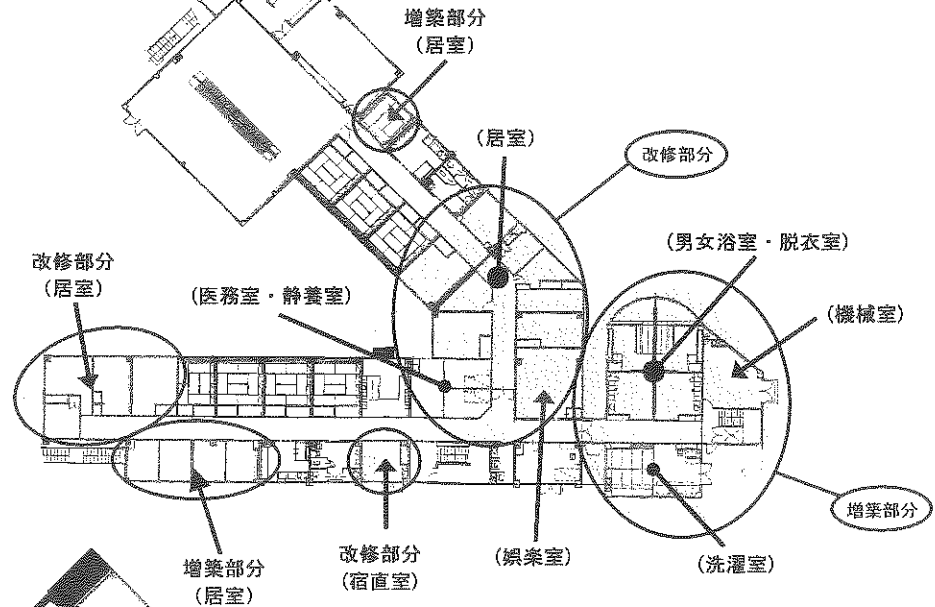
利用者の安全管理を第一と考え、事故の無いよう努めます。①職員や利用者安全管理の徹底や情報提供をします。②工事中は保安員が常駐します。③工事現場には、フェンスを設け立ち入りできないようにします。④園舎内の工事は、長期帰省期間に集中的に行い、残留者は一時多目的ホールで生活します。

利用者各位には、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。 (理事長 恵下 均)

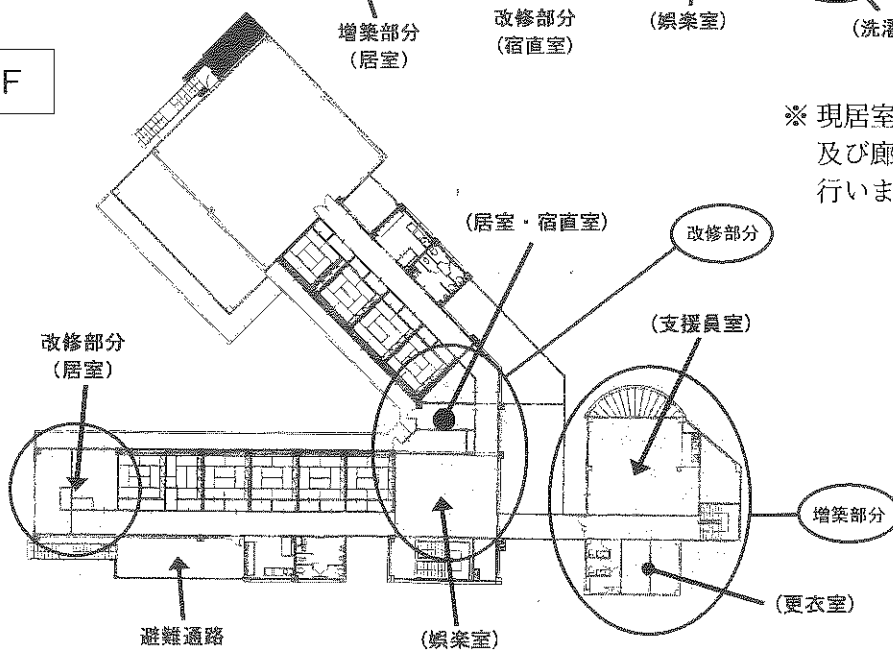
敷地全体図



園舎 1 F



園舎 2 F



※ 現居室、便所、洗面所及び廊下は全面改修を行います。

行事予定

10月

- 1～3日 グループ旅行⑤ (⊕)
- 4日 印旛地区スポーツ大会 (⊕)
- 8～10日 ニード別旅行(ディズニーリゾート) (⊕)
- 25日 木の宮フェスティバル (⊕)
- 30～31日 グループ旅行⑥(熱海) (⊕)

11月

- 5～7日 ニード別外出(奥多摩) (⊕)
- 18～19日 ゆうあいピックソフトボール大会 (⊕)
- 20～21日 グループ旅行⑦ (⊕)
- 23日 手をつなぐスポーツのつどい (⊕)

12月

- 10～12日 ニード別外出(九州) (⊕)
- 26日 千手会年忘れ会 (⊕)

1月

- 21日 餅つき会 (⊕)
- 23日 餅つき会・新年会・成人を祝う会 (⊕)

⊕; 千手園 ⊕; 木の宮学園

「寄付に感謝いたします」
宗真言宗豊山派様

夏まつり中止のお詫び

職員が一丸となって準備してまいりました夏まつりが、台風10号という自然現象に邪魔され、ついに中止となってしまいました。地域の皆様には、こんな天気ではんとうにできるのかしら……と気をもんでいた方もいたのではないのでしょうか。また、たくさんボランティアの方々にはご迷惑をおかけしました。職員一同、来年

こそはと気持ちを新たにしておりますので今後共よろしくお願い申し上げます。

いちおし作品(木工班)

新作チューリップの可愛い写真立てができました。ペン立てより一回り小さい花、赤・黄・ピンク・ラベンダー・オレンジ作業棟の奇麗に咲いています。花や葉部分の糸のこ盤での切り抜きや、台の部分の溝掘り、トリマでの面取りなど、仕上がるまで様々な内容で工夫しながら取り組んでいます。明るく楽しい雰囲気の中で一つ一



つ仕上げ皆で達成感を味わっています。家族の思い出の写真を飾ったり、入学祝いや、お誕生日などのプレゼントにとでも喜ばれると思います。中の台は、チューリップ一個ですが、大きい台には、二個お気に入りの色を選んで頂き組み立てる事もできます。又プレゼント用には、ラッピングも用意してありますのでお申し出下さい。多数ご注文の場合は、少し時間がかかります。板を切ってからサンドペーパーで磨きその後ペンキ・ニス・組み立て、一個仕上げるまで何工程もあります。是非一度御覧下さい。木工班一同お待ちしております。(針木)

おめでとつございます

☆誕生

山崎康弘さん(木の宮学園)

9月17日 長女

芽衣ちゃん

お世話になりました

末政 シズ江 (さくら千手園)

石坂 香里 (さくら千手園)

よろしく願います

看護師 岡崎 操

(さくら千手園)

編集後記

支援費制度がスタートして半年が経過し落ち着いてきたと思ったら、今度は障害者も介護保険になるやらならないのやら……広報担当としては皆様に最新の情報をお届けできるように努力していきたいと思っております。それと共に地域の方や多くの方々に施設を紹介し理解していただくためにもホームページの開設準備を進めております。こちらも皆様に多くの情報を提供できるように頑張ります。(山崎)